

後期基本計画 平成31年度 基本施策方針書

政 策 : 02 健やかで笑顔にあふれるまち

基本施策 : 07 健康づくりを支える新たな活動の推進

主管課長職・氏名	健康づくり政策課長 正木 賢
関係課長職・氏名	企画政策課 木下 昇三

1. 基本施策の実現状況を明らかにする

(1) 基本施策が4年間でめざす姿

市では、少子高齢社会が進む中、健康寿命を延伸し心身ともにすこやかで生きがいと幸福を実感できるまちづくりを目指し、平成30年度に「滝沢市健康づくり宣言」を行いました。「健康」は市民が幸せを考えるうえで重要な要素であり、健康づくりをすすめることは市民の幸せに繋がる取り組みです。

個人の健康は、様々な社会環境の影響を受けることから、個人の健康づくりを様々な団体と一体となって推進し、元気なまちを目指すとともに、宣言を契機として健康づくり活動を加速させ、健康づくりを介して様々な分野での地域づくりが進展するまちを目指します。

(2) 基本施策目標値の達成状況

No	この基本施策に関わる基本施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
		平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成34年度	進捗率(%)
1	暮らし 滝沢市健康づくり宣言に参加している団体等の数 単位 団体	133	136	139	142	145	145	-
			-	-	-	-	-	0.0
2	幸福 健康づくりに取り組んでいる人の割合 単位 %	58.5	60.1	61.8	63.4	65	65	-
			-	-	-	-	-	0.0
	単位							

(3) 基本施策を構成する施策及び目標値の達成状況

No	施策名 施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
		平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成34年度	進捗率(%)
1	暮らし 02070100 みんなですすめる健康なまちの創造 滝沢市健康づくり宣言に参加している団体等の数 単位 団体	133	136	139	142	145	145	-
			-	-	-	-	-	0.0
	単位							
	単位							
	単位							
	単位							

後期基本計画 平成31年度 基本施策方針書

政 策：02 健やかで笑顔にあふれるまち

基本施策：07 健康づくりを支える新たな活動の推進

主管課長職・氏名	健康づくり政策課長 正木 賢
関係課長職・氏名	企画政策課 木下 昇三

2. 基本施策の実現に向けての現状を認識する

(1) 基本施策目標の進捗状況分析

- ・市では、健康寿命の延伸と心身共にすこやかで生きがいと幸福を実感できるまちづくりを目指し、平成30年度に「滝沢市健康づくり宣言」を行いました。
- ・健康づくりに消極的な方も含め、誰もが健康づくりに取り組めるよう、多様な団体や企業等が主体的に健康づくりに取り組むことが一人一人の健康づくりの促進につながると考えます。現在、滝沢市健康づくり宣言に134団体が参加し、主体的に健康づくりに取り組んでいます。

(2) 基本施策の実現に影響する社会環境変化

- ・少子高齢化、人口減少が進む中、社会保障を維持するための対応は急務であり、医療費の削減を目指すとともに、介護予防への取り組みから健康寿命の延伸を図るといった取り組みが重要視されています。
- ・現代の社会問題に起因する健康格差への対策が課題となっています。
- ・健康は生きがいや豊かな生活に欠かせないものであり、高齢になっても地域で元気に暮らせるための礎として求められています。
- ・健康づくりに消極的な方も7割はいると言われており、健康無関心層への対策が課題となっています。

(3) 政策との関連性

- ・健康を支える社会環境を整備し、健康づくりを介して様々な分野での地域づくりが進展していくことで、市民一人一人の健康づくりが促進され、「健やかで笑顔にあふれて共に生きるまち」につながります。

3. 基本施策の実現に向けての取り組みを決定する

(1) 基本施策の達成（実現）に向けた基本計画内の取り組みと方針

- ・多くの市民が自発的に健康づくりに取り組みやすい環境の整備を進めるとともに、健康に関心がある方だけでなく、全市民が健康づくりを実践できる新たな健康づくり活動の企画実践に挑戦します。
- ・コミュニティの強化をはじめとした様々な分野での活動に進展するよう、他分野との連携を進めます。

(2) 基本計画期間内の取り組みと方針のうち、平成31年度の重点課題

- ・滝沢市健康づくり宣言の6つの行動指針の啓発と推進
- ・健康づくりを主体的に実施する多くの団体の参加に向けた啓発

(3) 基本計画期間及び平成31年度重点課題に基づく優先順位の考え方

- ①健康づくりを主体的に実施する多くの団体の参加に向けた啓発
- ②健康づくりを多様なつながりの中で推進するための企画と人材の育成
- ③健康づくりに消極的な方も取り組める環境の整備

